

# 地域防災GIS〔地震災害〕研修

平成23年3月11日の東日本大震災は広い地域に未曾有の被害をもたらしました。現在、日本列島は地震の活動期に入っているとされており、東海・東南海・南海地震の連動も取りざたされています。

本研修は、地震、津波災害等に係る防災計画、災害対応等に携わる方を対象に、地震、津波等の防災、災害対応、復旧・復興にGIS技術を活用するための考え方や技術を修得することを目的として実施します。GISの基礎的知識・技術、被災時の活用事例を修得することができるだけでなく、事例演習による実践力を身につけることができます。

なお、本研修は東日本大震災におけるGISの活用事例等を講義に最大限盛り込んで実施する予定です。

■業務経験年数、事務系職・技術系職等は特に問いません。

■研修期間：A 平成24年2月20日(月)～2月28日(木)(9日間) [全期間]

B 平成24年2月23日(木)～2月28日(火)(6日間) [ArcGIS中級者、GIS実習(ArcGIS)受講済者向け]

■研修科目：A 講義10科目(15.0時間) 課題研究・GIS実習(29.5時間) 入校式等(2時間) 計46.5時間

B 講義7科目(10.5時間) 課題研究(14.5時間) その他(0.5時間) 計25.5時間

■経費：テキスト等 A約8,000円 B約6,000円 食費1,510円/日 寮費1,090円/泊

■研修場所：国土交通大学校 小平本校(〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1)

■B日程のカリキュラムはA日程の4日目以降と同じです。A・Bどちらの日程に参加すべきかなどのお問い合わせは、測量部 環境・防災情報研修官までお願いします。

## この研修の構成は

(連絡先は右下ご参照)

本研修は2・3日程度の「(防災)GIS講習会」などとは大きく異なり、次の3項目の相乗効果により最大限の効果が上がるように工夫されています。

【講義・事例紹介】... 防災に係る基礎知識、GISの具体的活用事例を学習します。

【GIS実習】... GISの機能・基本的操作手法について基礎から中級程度まで修得します。

【課題研究】... 班毎に決定したサブテーマに基づき、それまで学んだことを活用しながら、GISでデータを分析、処理し、検討結果を発表することにより実践力を養います。



研修風景

GIS実習



課題研究(班別討議)



課題研究発表会

## 主な講師と講義タイトル

■林 春男氏  
京都大学防災研究所巨大災害研究センター 教授  
【GISを活用した効果的な危機対応の推進】

■浦川 豪氏  
兵庫県立大学総合教育センター内防災教育センター  
准教授  
【効果的な災害対応を実現するための  
地理空間情報・GISの活用】

■井ノ口 宗成氏  
新潟大学災害・復興科学研究所 災害情報通信分野  
助教  
【状況認識の統一に向けたGISの活用方策】

ハザードマップ(イメージ)  
出展: Wikipedia

## 主な講義内容・キーワード

ハザードマップ  
・ハザードの評価  
・リスクの評価  
・防災・減災対策の提案

災害情報の集約・発信  
・全庁的な位置情報の活用  
・災害情報の共有と可視化  
・電子国土Webシステム

災对本部  
・発災前・中・後の業務・活動  
・災害時と平常時の連続性  
・地図作成チームの整備  
・本部での状況認識の統一  
・情報解析班の設置

ハザードマップ作成、災害情報発信、災对本部における情報解析班設置等について実践的なヒントが得られます。

各班の研修成果  
課題研究発表会  
スライド例

地震災害状況図  
(国土地理院)

## お問い合わせは

国土交通省  
国土交通大学校測量部  
〒187-8520  
東京都小平市喜平町  
2-2-1  
TEL 042-321-0957  
西武多摩湖線 一橋学園  
駅南口より徒歩約6分

## 受講者の声(修了レポートより)

■この研修を通じて、防災に関する最新技術等が習得できた。今後、職場で業務を進めていく際、懸案事項の中でGISで解決できることがあるかを考え、可能性があれば導入の提案を行って着実な防災業務を遂行していきたい。(国土交通省)

■課題研究における自班での検討内容・結果はそのまま業務に活かせるものであり、防災対策を行っている部署に提案し、この研修の成果を業務に活用していきたい。(自治体)

## 国土交通省以外の受講者派遣元〔ご参考〕

内閣府・陸上自衛隊  
東京消防庁・滋賀県・京都府・大阪府・静岡県・江別市・福島市・岐阜市・豊田市・福山市・山口市・大分市  
(独)水資源機構(独)北海道開発土木研究所  
(独)土木研究所寒地土木研究所  
(財)日本測量調査技術協会(社)全国測量設計業協会連合会  
(社)日本測量協会測量技術センター



津波ハザードマップ

【研修担当者より皆様へ】  
環境・防災情報研修官の高橋です。「これまで受けた研修の中で最もハードだったが、とてもよかった。」「職場に帰ってGISに取り組む気になってきた。」受講者の感想です。澄み切った青空の下で梅花が早春を告げるこの季節、国交大で業務に役立つGISを修得してみませんか。養心池の鯉とともに皆様のご来校をお待ちしています。

本資料はメール添付のため解像度を若干落として作成しています。より詳細な画像を本校HPに掲載しますので、ぜひご覧ください。

[http://www.col.mlit.go.jp/op\\_kensyu/bosyutyu.html](http://www.col.mlit.go.jp/op_kensyu/bosyutyu.html)  
の中の【地域防災GIS〔地震災害〕】をクリック!